

令和 8 年度

埼玉医科大学大学院医学研究科医科学専攻

第 2 回入学者選抜試験問題

専 門 科 目 試 験

(理学療法学分野)

受験番号：_____

氏 名：_____

注 意 事 項

1. 試験時間は 90 分。
2. 問題は指示があるまで開かないこと。
3. 全ての配布資料は終了時に回収する。
4. 質問がある場合は手をあげて監督者に知らせること。
5. 解答は、解答用紙に記入すること。
6. 各解答用紙に志望分野、受験番号、氏名を書くこと。

次の設問のうち任意の2科目を選択し、各解答用紙に選択した科目番号を記入のうえ、解答してください。

〔 科目番号 1 〕 （筋骨格機能形態学）

足関節の安定化機構について知るところを説明しなさい。

説明に際しては、文章による説明と共に、必要に応じて図を用いてもよい。

〔 科目番号 2 〕 （中枢神経機能形態学）

痛覚の伝導路について知るところを説明しなさい。

説明に際しては、文章による説明と共に、必要に応じて図を用いてもよい。

〔 科目番号 3 〕 （心肺機能形態学）

心室または心筋を栄養する動脈系について知るところを説明しなさい。

説明に際しては、文章による説明と共に、必要に応じて図を用いてもよい。

〔 科目番号 4 〕 （運動学）

立位における腰椎の屈曲運動と伸展運動に伴う骨盤帯と仙腸関節の運動について、それぞれ説明しなさい。

〔 科目番号 5 〕 （筋骨格理学療法）

足関節内反捻挫による遠位脛腓関節と近位脛腓関節に生じるストレスと機能障害が生じた場合に、症状を改善させるために行う理学療法について、説明しなさい。

〔 科目番号 6 〕 （神経理学療法）

① 過去10年における脳梗塞の重症度の変化について説明せよ。

② 脳梗塞における軽症例と重症例に対する理学療法の違いについて説明せよ。

③ 脳梗塞における今後の理学療法の重点課題を説明せよ。

〔 科目番号 7 〕 （心肺理学療法）

血圧は心臓が血液を送り出すときの血管内の圧力のことであり、心拍出量×末梢血管抵抗で表される。そのことを踏まえた上で、運動や気温などで血圧が上がるメカニズムを簡単に説明した上で、さらに加齢や疾病などで高血圧になるメカニズムについて説明せよ。

〔 科目番号 8 〕 （予防理学療法）

高齢化・長寿化が進む我が国では、様々な領域において、疾病を未然に予防する予防医療の重要性が増している。予防医療におけるアプローチの考え方として、「ハイリスクアプローチ」と「ポピュレーションアプローチ」がある。この2つのアプローチのそれぞれの内容と違いについて、具体例を提示しながら説明せよ。